

教育文化会館大師分館自動ドア装置保守業務委託仕様書

- 1 本仕様書において、川崎市を発注者とし、受託者を受注者とする。
- 2 受注者は、特に訓練された技術者等（必要に応じて有資格者、以下同じ）を派遣し、「教育文化会館大師分館自動ドア装置保守業務委託仕様明細書」で定めたすべての点検は、発注者の指定する日に実施するものとする。また、当該設備が故障した場合、速やかに技術者を派遣して、点検・修理を行うものとする。

履 行 期 限 令和8年4月1日～令和9年3月31日
定期保守点検予定日 5月・9月・1月の休館日 （年3回）
- 3 「教育文化会館大師分館自動ドア装置保守業務委託仕様明細書」で定めたすべての点検に必要な消耗品等は、受注者の負担とする。
- 4 行政庁の検査等の場合には、受注者は必要に応じてこれに立会い、指摘を受けた事項について、両方で協議のうえ、修理・その他必要な処置を行うものとする。
- 5 受注者は、点検の結果、あるいは処置の内容について発注者に報告し、発注者は受注者の作業を確認する。
- 6 次の修繕または取替工事は、本保守委託には含まれない。
 - （1） 発注者の都合により行う工事、当該設備の移設、あるいは改修
 - （2） 老朽化等、受注者の責に帰さないと発注者が認めた当該設備の補修
 - （3） 法律の改正等に伴う当該設備の改善
- 7 発注者は、受注者の適法な請求を受けた日から起算して、30日以内に委託料を支払うものとする。

教育文化会館大師分館自動ドア装置保守業務委託仕様明細書

1 目 的

機械及び付属機器の調整を行い、常に新設時と同様な開閉状態を維持する。

2 点検場所

川崎市教育文化会館大師分館

川崎市川崎区大師駅前 1－1－5 川崎大師パークホームズ 2 F

正面出入り口及びエレベータ前、図書館出入口自動ドア

3 点検内容

下記点検項目を点検し、必要に応じて調整及び部品の交換をする。

4 点検項目

ア エンジン部

- | | |
|--------------|---------------------|
| (1) モーター | 出力点検の確認、カーボブラシ消耗度点検 |
| (2) クラッチ | 消耗度点検、調整 |
| (3) Vベルト | 消耗度点検及び張り具合調節 |
| (4) マイクロクラッチ | 点検、調整 |
| (5) カム | 点検、注油 |
| (6) ブレーキ | 調整 |
| (7) 油量 | 点検 |

イ 制御部

- | | |
|----------------|-------------------|
| (1) パイロットランプ | 緩み点検、調整 |
| (2) 電源スイッチ | 制御電圧の点検 |
| (3) リミット板 | 端子締付及びコネクター等の接続点検 |
| (4) コントロール BOX | 絶縁抵抗の測定 |
| (5) リレー類 | 各ポイントのコマンド作動の確認 |

ウ 起動装置部

- | | |
|--------------|---------|
| (1) 光線スイッチ | 感度確認調整 |
| (2) 補助光源スイッチ | 感度確認調整 |
| (3) ラッチング | 機構接点の点検 |
| (4) タッチスイッチ | 機構接点の点検 |

エ 扉部

- | | |
|----------|--------|
| (1) 吊革 | 消耗度の点検 |
| (2) 振れ止車 | 消耗度の点検 |
| (3) 吊レール | 消耗度の点検 |
| (4) 下レール | 消耗度の点検 |
| (5) 扉建材 | ライナー調整 |

オ その他

- (1) エンジンケース及びカバー目視点検及びクリーンアップ
- (2) 各部にわたる掃除及び特記外のボルト、ビス等締付及び注油等

5 使用部品負担区分

上記点検に際し、交換した部品費の負担は次のとおりとし、工料・出張費は受注者負担とする。

(1) 委託者（発注者）負担

エンジン本体（ギヤーボックス、モーター）、コントロールボックス、光線スイッチ、タッチスイッチ、補助光電スイッチ、上下レールの交換、Vベルト

(2) 受託者（受注者）負担

カーボンブラシ、リミット板、クラッチ板、マイクロスイッチ、リレー類、電源スイッチ、可変抵抗器、レールサポーター、吊車、脱線防止金具、カム板、防振ゴム、ガイドプーリー、ゴムディスク、ライナー、スペンサー振止め、コード類、ビス・ボルト一式、その他

6 故 障

故障の連絡があった時は、速やかに技術者を派遣し、修理する。

7 その他

本仕様明細書に記載のない事項については、その都度協議する。